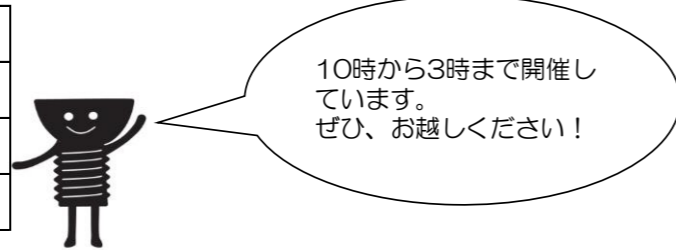


技能祭を開催します！

多摩職業能力開発センター・各校は、都民の皆様に職業訓練の内容やその成果等をご覧いただくために、施設や実演風景を公開する「技能祭」を開催します。
生徒の作品を展示するとともに、工作体験教室や模擬店等、多数のイベントを行います。
この機会に、是非、ご家族でお出かけいただき、ものづくりをご体験ください！

開催校	開催日
センター（西立川）	平成29年10月28日（土）
八王子校	平成29年11月3日（金・祝）
府中校	平成29年11月3日（金・祝）



豆知識～今更聞けないあんなこと～

このコーナーでは、「業界では常識だから今更恥ずかしくて聞けないよ！」といった職業訓練科目に関する疑問・謎・不思議についてわかりやすく解説しちゃいます！

第一回目は、溶接コースに関するあんなこと。



疑問1 アーク溶接の「アーク」ってなに？

アーク溶接は、放電現象（アーク放電）を利用した溶接技法です。
おおざっぱに言うと、アーク溶接＝電気溶接。つまり、「アーク」とは「電気」ということになるのでしょうか。溶接方法は他にガスを利用した「ガス溶接」もあります。
ちなみに、多摩職業能力開発センターの溶接コースでは「ガス溶接」の技能も習得できます。

疑問2 半自動アーク溶接の「半自動」ってどういうこと？

半自動アーク溶接では、溶接材（ワイヤー）が自動で供給されていきます。しかし、溶接する部分は人が動かしていかなければなりません。つまり、作業の半分を自動で行うので「半自動」というんですね！

ちなみに、多摩職業能力開発センターの溶接コースでは、「被覆アーク溶接」「半自動アーク溶接」「TIGアーク溶接」の技術を習得します！

お問い合わせ

- 都立多摩職業能力開発センター（西立川）
042-500-8700（代）
- 都立多摩職業能力開発センター八王子校
042-622-8201（代）
- 都立多摩職業能力開発センター府中校
042-367-8201（代）

イメージキャラクター



平成29年9月19日発行
都立多摩職業能力開発センター人材育成課
人材育成推進担当
電話 042-500-8700(代)

★ たまねじくんは、「多摩」とものづくりの「ネジ」からなる多摩職業能力開発センターのイメージキャラクターです。「ネジ」で「技術と人」「人と仕事」をつなぎます！

東京都では、就職の機会均等を確保するために、本人の適性と能力に基づく公正な採用選考を実施するよう事業主の皆様のご理解とご協力をお願いしています。詳細は、<http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/equal/etc/kosei.html> をご覧ください。

都立多摩職業能力開発センター NEWS LETTER

八王子校の生徒が

「第12回若年者ものづくり競技大会」で入賞しました！

厚生労働省と中央職業能力開発協会では、職業能力開発施設や工業高校に通う20歳以下の若年者を対象とした「若年者ものづくり競技大会」を実施しています。

第12回大会は、愛知県の会場で平成29年8月3日と4日に開催され、全国から15職種443名が参加しました。

このうち、自動車整備の職種において多摩職業能力開発センター八王子校の生徒が敢闘賞を受賞しました！

このように、多摩職業能力開発センター・各校では、就職先で即戦力となれるような質の高い技能の習得を目指し、日々の職業訓練に真面目に取り組む生徒を育成しています。

人材難に悩んでいる企業の人事担当者様、多摩職業能力開発センター各校の生徒採用についてご検討頂ければ幸いです。科目見学も随時受け付けておりますので、お気軽にお電話ください！

都立多摩職業能力開発センター（西立川）・各校では、求人を希望される企業の皆様に、生徒（含む修了生）を無料でご紹介いたします。企業の皆様からの求人を随時お待ちしております。

見学は「能力開発担当」
求人は「就職支援担当」
へご連絡をお願いします。



多摩職業能力開発センター（西立川）・各校の設置科目

実施校	科目	期間	実施校	科目	期間		
多摩職業能力開発センター（西立川）	自動車塗装科	1年	八王子校	自動車整備工学科	2年		
	計測制御システム科			メカトロニクス科	1年		
	電気工学科			電気設備システム科			
	★精密加工科			★介護サービス科	6か月		
	機械組立技術科			★福祉用具科			
	建築設備科			★電気設備管理科			
	若年者就業支援科（溶接コース）			6か月	府中校	組込みシステム技術科	1年
	★住宅リフォーム科					電気設備技術科	6か月
	★三次元CAD科					★ネットワーク施工科	
	★調理科					★電気・通信工学科	
★造園土木施工科	★セキュリティサービス科						
★ビル管理科	3か月	★介護サービス科					
★庭園施工管理科		★クリーンスタッフ養成科					
			★生活支援サービス科				

※「☆」は、9月末に訓練期間が修了する科目です。（直近の就職希望者が多数在籍しています。）

人材育成・社員教育のお手伝いをいたします

貴社のニーズに合った講習等をご紹介しますので、お気軽にお問い合わせください。

社員に、仕事に役立つ講習等を受けさせたい

既製の講習から、
自社に合ったものを選びたい

自社の要望に合わせて内容を組立てたい

センター・各校で講習等を受けたい

自社の施設・設備を活用したい

キャリアアップ講習 オーダーメイド講習 現場訓練支援事業

○事業の概要

スキルアップや資格試験の受験対策等の講習を、センター・各校の施設・設備を使って行います。

講習の内容等は、キャリアアップガイド（都のホームページ<TOKYOはたらくネット>参照）で確認できます。現在働いている方（派遣・契約社員・パート等含む）で、都内に在住または在勤の方が対象です。

個人でのお申込みが原則ですが、企業単位でのお申込み（企業受付）ができる講習もあります。

○授業料等

1講習あたり900円～6,500円
他に教科書が必要です。

○講習時間

標準24時限を2日～8日で実施（1時限は45分）主に平日の夜間、土日祝日の昼間に行います。

○講習例

第二種電気工事士（実技）受験対策、Excel（中級）等

○事業の概要

都内の中小企業（団体等含む）が対象で、企業（団体等）単位でお申込みいただけます。

講習時期・内容を調整後5名以上（複数社でも可）でセンター・各校の施設・設備を使用して行います。

○授業料等

受講生1名あたりの金額（900円～6,500円）を受講人数分（※講習の内容や時限数で異なります。）他に教科書が必要です。

○講習時間

14時限～24時限（1時限は45分）を2日～8日程度で実施

○実施例

金属加工基礎、ホームヘルパーのスキルアップ、Word & Excel 等

※キャリアアップ講習の内容を貴社のご希望の時期に行うことができます。

○事業の概要

都内の中小企業（団体等含む）が対象で、企業（団体等）単位でお申込みいただけます。

登録講師（指導支援者）をご紹介し、訓練時期・内容を調整後、訓練を貴社で行います。

なお、1名から実施が可能です。

○費用負担

以下の謝金を貴社と都が半額ずつ負担

●訓練指導計画書作成

1回の支援につき6,400円

●訓練指導実施

指導支援者1名・1時間6,800円

※謝金以外の経費（材料代・テキスト代等）は全て貴社のご負担です。

○訓練時間

指導支援者の人数にかかわらず同年度内延べ40時間まで

○実施例

旋盤・フライス盤等作業の基礎、MC加工、設備基礎（給排水・空調）、TIG溶接の基礎訓練 ビジネスマナー、管理職コーチング等

各実施校の人材育成プラザへ



総合相談窓口

（都立多摩職業能力開発センター内）
（代）042-500-8700

平成29年度 第2回先端技術セミナー

「中小企業人材力強化戦略」

先端技術セミナーは、八王子市内の中小企業、特に、ものづくり系の企業を対象に、技術的なサポートをすることを目的に八王子市が平成19年度から隔月で開催しています。今回は、初めて八王子市と都（多摩職業能力開発センター・各校）が共催というかたちで、人材育成にスポットを当てて平成29年7月21日（金）に開催し、40社余りの企業が参加しました。

セミナーは2部構成で行われ、第1部はピョンチャン冬季五輪でジャマイカチームに正式採用された「下町ポプスレー」のネットワークプロジェクト推進委員会副委員長の榎昭和製作所代表取締役社長舟久保利和氏による基調講演、第2部は都が実施する中小企業向け人材確保・育成などの支援施策の案内と、職業訓練科目内容（一部）についての説明を行い、あわせて、実際に修了生を採用した企業の社長からも報告をいただきました。

※セミナー詳細は [多摩職業能力開発センター](#)

検索



多摩地域人材育成プラットフォーム化事業

「変革の時代を勝ち抜く人づくり」シンポジウム

東京都は、職業能力開発センターを拠点として、人材育成に取り組む中小企業をネットワーク化し、専門家による訪問指導等を通じて継続的にネットワーク企業の支援を行う「地域人材育成プラットフォーム化事業」を新たに立ち上げました。今年度は城東職業能力開発センターと多摩職業能力開発センターでモデル事業として実施していきます。

そして、多摩地域でのキックオフイベントとして、平成29年7月28日に「変革の時代を勝ち抜く人づくり」を考えるためのシンポジウムを開催しました。（参加者86名）

シンポジウムは2部構成で行われ、第1部は基調講演「変革期を勝ち抜く人材育成のあり方～Society5.0の時代に向けて～」（一般社団法人クラウドサービス推進機構理事長の松島 桂樹氏）、第2部はパネルディスカッションを行い、変革期における人材育成の考え方や求められる人材像等について議論が行われました。

※シンポジウム詳細は [多摩職業能力開発センター](#)

検索

